

教育委員会点検・評価報告書
(平成26年度)

平成27年7月

勝山市教育委員会

1 概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律が平成19年6月に改正され、平成20年4月1日から施行されました。

これを受け、教育委員会がその権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出し、公表することにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民の皆さんへの説明責任を果たしていくために行うものです。

なお、具体的な点検及び評価項目や報告書の様式、議会への報告、公表の方法などについては、国が基準を定めるのではなく、各教育委員会が実情を踏まえて行うこととされています。

2 点検・評価の方法及び経緯

(1) 平成26年6月定例会教育委員会（6月5日開催）

対象項目を協議するとともに、点検・評価表の素案について協議しました。点検・評価の対象項目を下記3のとおり決定するとともに、点検・評価の方法及び評価例を下記4、5のとおり決定しました。

(2) 平成26年11月定例会教育委員会（11月3日開催）

点検・評価の中間取組状況、中間時点の課題等について、教育委員会ヒアリングを開催しました。

(3) 平成27年4月定例会教育委員会（4月9日開催）

点検・評価の取組結果、成果、問題点、評点について、教育委員会ヒアリングを開催しました。

(4) 平成27年6月定例会教育委員会（6月1日開催）

点検・評価の取組結果、成果、問題点、評点について、教育委員会ヒアリングを開催しました。

3 対象項目

(1) 平成26年度勝山市全体の政策（基本目標管理）評価のうち教育委員会関係

(2) 平成26年4月定例会教育委員会協議事項の「各課の重要課題と取組方針」

※（2）が（1）に包含される場合は（1）の項目で、包含されない場合は適当な項目を付し対象項目としました。その結果、17項目が評価の対象となりました。

4 方法

(1) 対象項目ごとに点検・評価表の作成とともに、まず担当課による自己点検・自己評価を求めました。次に、教育部内の横断的な観点も含め教育委員会部課長による相互点検・評価を求めました。

(2) 上記(1)を参考資料として教育委員会ヒアリングを実施し、教育委員会(委員5名の合議体)による最終の点検・評価を行いました。

5 評価例

取組目標に対する達成状況を基準にして評価対象の難易度を勘案し、最終的に教育委員会が次の基準(5～1)に沿って行いました。

また、特に評価の過程で点検・論議された課題等について、必要に応じて記載しました。

5	十分な成果があった
4	かなりの成果があった
3	最低限の成果はあった
2	あまり成果がなかった
1	まったく成果がなかった

6 点検・評価にあたって

評点は、難易度を斟酌して付しています。また、課題等は、次年度の目標設定におけるフィードバックを念頭に置き、論議した事項を記載しました。

以上の点検・評価の結果は、各評価対象項目における主な取組内容、評点及び課題等にして一覧表にとりまとめました。

7 おわりに

この制度は、教育委員会が自らの仕事の点検・評価を行い、住民の代表である議会に報告することで、説明責任を果たそうとするものです。

法改正に伴い取り組んでいます。どの作業も試行錯誤の中で行っており、今後、市議会をはじめ市民の皆様方のご意見を参考に、点検・評価の方法や時期等について見直しを重ねる中で、この制度をより良いものにしていきたいと考えています。

また、今回の報告にあわせて教育委員会の構成と教育委員の任期並びに教育委員会の開催回数と内容等についても、添付させていただきました。

No.	評価対象項目	評点	課題等
	主な取組内容		
1	教育環境の整備・充実1	3	・ 学校再編については、今後も国の動向を見極めつつ対応し、また市が策定する公共施設等統合管理計画との整合性を図る。 ・ 民間保育園の動向を踏まえた、幼稚園運営の在り方の検討。 ・ 学校給食集約化に向けた具体的な方法とスケジュールの検討。給食費公費化への研究。
	・ 中学校再編方針への対応及び小学校再編の在り方の検討は進展なし。 現状では国の示した学校統合指針や新たな補助制度が、再編方針へ劇的に影響を及ぼすものとまでは認められないが、今後も国の動向等を注視していく必要がある。 ・ 幼保一体化への対応は平成28年4月から、しろき保育園が認定こども園へ移行することに対して、平成27年度の幼稚園運営は現状のままとし、9月を目途に28年度に向けた新たな保育料など運営体制について検討していく。 ・ 学校給食の在り方の検討は進展なし。		
2	教育環境の整備・充実2	5	・ 平成27年度に学校耐震化・大規模改修工事を完了した後の学校施設整備について、中学校トイレの洋式・高質化、学校グラウンドやプール等の改修計画を策定すること。 ・ 非構造部材については、平成26年度調査に基づき補強改修の必要性を見極めるための検討を行うこと。
	・ 小学校へのデジタル機器等の整備を完了し、全小中学校への整備を終えた。 ・ 北郷小学校耐震補強・大規模改修工事（1期）は平成27年3月末で完了。26年度実施の耐震補強・大規模改修工事は全て完了する。北郷小学校2期工事は、平成27年9月30日完成を目途に工事を継続中。 また、全幼稚園・小中学校非構造部材の点検調査を実施し、緊急に対応が必要な勝山中部中学校について、27年度で改修費を予算化した。 平成27年度に予定していた成器南及び成器西小学校給食調理室への空調設備設置工事を、国の補正予算を活用し平成26年度に前倒して予算計上した。		

No.	評価対象項目	評点	課題等
	主な取組内容		
3	心豊かでたくましい児童・生徒を育てる学校教育の充実	4	・ いまだ不登校がゼロにならないこと。
	- 基礎的・基本的な知識と技能の習得、活用力の向上、一人一人に応じた教育の充実が図られる授業改善 ①学力向上検証改善委員会（10/7 12/3 2/10）の開催 ②後期学校訪問（9/17～11/27） ③コア・ティーチャー研究指定校による授業研究会（国語：鹿谷小 11/26 村岡小 11/27、算数：荒土小 10/30） ④デジタル教科書の活用による授業改善の推進 ⑤英語教育強化地域拠点事業としての授業研究実施（勝山中部中 2/5 野向小 11/11 成器西小 11/5 村岡小 11/27） - 平成 27 年度は市内全小中学校が国の強化研究校に指定されるよう申請し、採択された。 ⑥教育研究所等研修講座等を活用した授業力および指導力の向上 - 教育活動全体を通した道徳教育 ①ボランティア活動や自然体験活動などを取り入れた、豊かな人間性の育成 (各校 ESD における環境学習やふるさとまちづくり学習など) ②道徳教育や人権教育、性教育を通した命の大切さ、他人に対する思いやりなど 個人の尊厳を尊重する実践的態度の育成（道徳授業研究会勝山北部中 1/23）		

No.	評価対象項目	評点	課題等
	主な取組内容		
	③道徳教育総合推進事業に基づく、「親子で学ぶ道徳講座」の開催（野向小 2/22、 荒土小 12/16） ④各種研修会（不登校対策研修会：1/23、カウンセリング研修会 11/20 その他）への参加と校内伝達講習 ・ 特色ある学校づくりや自主的、自立的な学校運営実現のための保護者や地域との連携 ①地域・学校協議会の開催 ②共通評価項目を設けた学校評価の実施 ③開かれた学校づくりを目指した継続的な地域への働きかけ（定期的な学校開放日・授業参観日の実施 総合学習等での地域の方との協働） ・ 幼稚園教育の充実 ①幼稚園教育における指導方法や指導体制を工夫改善する研修会の開催（11/12, 1/14, 2/18） ②保育所・幼稚園・小学校が連携し、連絡協議会や交流活動を実施（幼保小連絡協議会 2/4） ③未就園児と保護者のための「南かぜタイム」（3月末で16回）・「ちびっこ広場」（3月末で14回）の開催 ・ 教育成果が向上する学習環境の充実 ①不登校の早期発見・未然防止の取り組み、登校支援員3名の配置（勝		

No.	評価対象項目	評点	課題等
	主な取組内容		
	山南部中、勝山中部中、成器南小に各1名）及びスクールカウンセラー未配置小学校へのスクールカウンセラー訪問（前期に各校1回訪問） ②各校いじめ防止基本方針に基づき、各校で定期的・日常的ないじめ対策委員会（情報交換会）の実施（3月末で12校合計1000回以上） ③全小・中校で教育相談を行い、学校でのいじめ等への早期発見・早期対応 ④施設設備の取扱い方の正しい指導・保全に配慮した有効活用 ⑤防災および不審者への対策など危機管理体制の整備（全小・中学校で避難訓練実施） ⑥小中連携教育の実施（中学校体験入学、部活動体験会の実施） ⑦よりスムーズな移行を行うための保幼小連携、接続のあり方を随時検討		
4	「生きる力」を育む市民活動の展開 ・ 青少年育成勝山市民会議の活動を市民に周知するため年4回の広報誌の発行については、10月号の広報誌のページ数を増やしたことにより年3回の発刊となった。【広報誌の発刊10月、12月、3月】 ・ 青少年健全育成推進事業の各地区の「かつやまっ子応援ネットワーク」の活動推進と市内各種団体による取り組みについては、平成27年2月13日に各地域の取り組み内容の報告会を実施した。地域の特性を活かした活動が多く見られた。 各種団体の取り組みは、20団体を予定していたが、16団体にとどまった。	4	・ 各種団体への補助制度の周知について、新年度の区長会や壮年会等へ積極的に説明し、周知に努める必要がある。あわせて、各地域の応援ネットワークへの協力を呼びかけたい。

No.	評価対象項目	評点	課題等
	主な取組内容		
5	学習機会と施設の充実	4	人材バンク事業については、さらに周知に努める必要がある。また、この事業をさらに推進していくためには、人材バンクに登録して頂いた方々に対する研修会や登録者相互の交流の場を設けるなどの検討が必要。
	- 市民総合大学（仮称）の開講に向けての取り組みについては勤労婦人センターから生涯学習センター「友楽喜」への移行について、利用者説明会を開催し理解を得た。また設置管理条例については12月議会で議決し2月23日付けで国からの転用許可を受け、新年度当初から名称を変更し開講する準備を整えることができた。 - 市民会館の施設改修と長寿化工事の推進は政策ヒアリングでは理解を得たが、予算化は次年度以降に持ち越しとなった。 - 行財政改革と連動した公民館運営の充実を目的とした主事の嘱託化については、平成27年度に各地区への説明を行う予定としているが、その前段として、社会教育委員の会へ方向性の説明を行い、さまざまな意見が得られた。 - 勝山市生涯学習人材バンク事業の推進		
6	自然体験学習・ジオパーク学習の推進	4	- ワンダーフォーゲル in 勝山について、平成26年度は、学生の都合で日程のなかに土曜日を含めたことにより参加者数が減少したのではないと思われることから、平成27年度は、平日で実施したい。 - これまで自然観察会は、「わくわく体験学習推進隊」の小林則夫代表がほとんどの体験活動を担当しており、後継者の育成が必要となっている。
	- 自然体験学習等への参加者数を平成26年度実績の1,614人となった。 ① 自然観察会 7回 406人 ② ワンダーフォーゲル in 勝山 23人 ③ 探勝登山 2回 64人 ④ 「恐竜を描こう」図画作品コンクール 1,053人 ⑤ カヌー体験 16人		
7	文化活動の充実		

No.	評価対象項目	評点	課題等
	主な取組内容		
	- 郷土芸能施設の整備について、要望はなかった。 - 勝山市文化協会 50 周年記念事業の企画の支援 ①文化協会 50 周年式典は 5 月 10 日に開催され、準備等の支援を行った。 ②オーケストラ・アンサンブル金沢と一流奏者を目指す勝山の子ども達が合同で演奏するコンサートを文化協会と連携して実施した。 - 勝山市民総合文化祭の充実 勝山市民総合文化祭が第 50 回目を迎え、テーマを「50 年築いた文化が活きるまち」とし実施した。文化協会を中心に実行委員会を開催し、ふさわしい内容になるよう検討を進め、小中学生や勝山高校文化部などの参加を企画した。 - 文化協会の会員増への取り組みの支援 文化協会理事会において、各団体の現状について聴取した。 文化協会に加盟していることのメリットについての意見も多く出された。研修旅行を行い、会員同士の親睦を深めた。理事の交流会を行い、今後の新しい方向性について意見交換した。 若者、子どもが参加できる企画を応援し、文化協会が身近に感じてもらえるようにした。	4	- 若い人が継続して発表ができるように支援していかなければならない。 - 勝山市民総合文化祭はうまいもん祭りとの日程が重なることやオープニングセレモニーを座って見たいという要望など反省会で出た意見を、来年度に向け検討する。 - 各会ごとの会員の高齢化により、事務を行う者や指導者がいなくなり、会を存続することが難しいところが増えている。
8	競技スポーツと生涯スポーツの推進 - 勝山恐竜クロカンマラソンの充実 市制 60 周年記念事業として第 10 回大会を 6 月 10 日に開催した。参加申し込みは、1,913 人で第 9 回大会を若干下回ったが、当日の参加者は 1,712 人とこれまでで最高の参加者数となった。 - 白山禅定道トレイルマラソンの充実	4	勝山恐竜クロカンマラソンで熱中症の対策が不十分であった。今後の大会開催の参考とし準備物を検討する。

No.	評価対象項目	評点	課題等
	主な取組内容		
	大会前日から大雨警報が出され、やむなく中止とした。 健康ウォークの推進 勝山恐竜クロカンマラソンとあわせて開催し、今年度は、13.5km部門に加え園内の3km部門を新設した。		
9	体育施設の整備・充実 - 既存体育施設の耐震補強工事の推進は、既存体育施設のあり方を定めるなかで対応を進めていくこととして、新体育館建設後の体育施設のあり方について検討を進めてきた。 新体育館建設特別委員会へ武道場の改修案等を示す中で、方針（案）について理解を得た。 - B&G勝山海洋センター利用の充実は体育施設のあり方方針（案）のなかで、B&G海洋センタープールについては、弓道場に転用する方向とした。10月の中間報告ではA評価となった。	5	体育施設のあり方について、市民の理解を得るための説明会等の開催を実施していく必要がある。
10	平成30年国民体育大会の開催 - 選手の強化と指導者の育成 バドミントン協会、水泳連盟、ソフトボール協会に対し支援を行った。 - 国民体育大会の開催に向け準備委員会を立ち上げ、国体開催のPR活動 11月4日に設立総会を開催し、準備委員会を立ち上げることができた。準備委員会で認められたPR活動費により、タペストリー、クリアファイル等の作成を進めた。納品が3月末となることから、新年度の活動に活用していく。	4	国体準備委員会は立ち上げることができたが、新体育館の開館に向けての準備等で市民へのPR活動が不十分な状況となっている。

No.	評価対象項目	評点	課題等
	主な取組内容		
	・ クレー射撃場の整備 クレー射撃場改修工事は、順調に進んでおり、一部未買収用地についても売買契約が完了した。		
11	図書館機能の充実 ・ 子ども読書活動の推進 「子ども読書活動推進計画」を策定した。計画に基づき、学校図書館の支援員およびブックスタート事業の予算を確保することができた。 ・ 開架コーナーの書架の転倒防止工事の実施 計画どおりに工事を進めることができた。 ・ 市民ニーズに対応した図書館資料の充実と図書館ネットワークの推進は白山信仰・平泉寺関係7タイトル、恐竜関係31タイトルを購入した。平成27年3月11日現在での図書館ネットワークによる借受冊数は1,570冊、貸出冊数は131冊となっており、目標冊数1,700冊を達成することができた。	4	・ 白山信仰、平泉寺に関する資料は出版も限定されているが、関係機関とも情報交換しながら今後も収集に努める。
12	白山平泉寺歴史探遊館まほろばの誘客増および継続的な白山平泉寺旧境内の整備 ・ まほろば来館者年間4万人を達成するために誘客増を図る ①体験イベントや講演会等を開催したが、約26,000人と前年から大幅な来館者数の減となった。 ②まほろばの現地存在アピールするため、まほろばの敷地周辺に、幟をたてた。観光に来たバス会社やバスガイドにまほろばのパンフレットを渡しPRした。 ③まほろば館内の常設展示の展示替えは行われなかったが、三谷遺跡の		・ バスツアー客をまほろばへの誘導対策 ・ 白山神社の防火施設整備及び拝殿絵馬の盗難防止対策

No.	評価対象項目	評点	課題等
	主な取組内容		
	発掘調査最新情報を展示中。また、館内で平泉寺にまつわるミニ企画展示を行った。 - 白山平泉寺旧境内の整備を進める ①ふるさと創造プロジェクト事業について議会に進捗状況を示し、年度内にソフト及びハード事業を完了した。 ②白山神社の防火施設整備及び拝殿絵馬の盗難防止対策については、白山神社側の事情があり、新たな提案に行き詰まったことで、進展しなかった。 ③まほろばニュースを、継続して平泉寺地区に配布した。	3	
13	世界遺産登録の推進 - 朝倉氏遺跡資料館との連携事業の取組みを具体的に実施する ①朝倉吉岡館長から、平泉寺参道周辺の整備で指導を受けた。 ②10月23日～11月9日までの期間、一乗谷・平泉寺スタンプラリーを実施し多数の参加があり、好評を得た。 - 民間団体による世界遺産登録への意識向上を図る ①白洲正子の世界『かくれ里』（朗読と琴の共演）など平泉寺に関わる数々のイベントを実施した。 ②白山平泉寺サポーターズクラブによる年10回の定例清掃による白山平泉寺旧境内の環境美化活動を行った。	4	白山平泉寺サポーターズクラブのイベント参加者が固定化の傾向にある。
14	歴史遺産の保護、保存、活用の推進 - 県指定文化財三室遺跡の保存、活用の推進 ①トイレの設置場所等について、まとめることができなかったが、三室山史跡公園整備促進協議会を立ち上げ、地元と協議しながら進めること		- 県指定文化財三室遺跡のトイレの設置場所等について、三室山史跡公園整備促進協議会と協議を進める。 - 村岡山城跡の文化財指定に向けて、文化庁専門官の意見

No.	評価対象項目	評点	課題等
	主な取組内容		
	となった。 - 勝山の歴史人物の紹介 ①石碑調査結果について、報告書第2弾の発行を企画できなかった ②石碑の設置場所等の情報を、勝山市わがまちガイドシステムに反映させたが、写真情報の掲載は未処理。 ③『ものがたり かつやまの歴史(上)』を発刊し、それに続く中巻の発刊に向けた市史編さん審議会を実施し、執筆活動等を開始できた。 - 調整池造成に伴う三谷遺跡の発掘調査を進める ①調整池造成工事と調整を図り、発掘調査を実施し、報告書を刊行できた。 - 村岡山城跡の文化財指定に向けて調査する ①村岡山城跡の文化財指定に向けて、地権者や地元意見を聴くことはできたが、次のステップに進めなかった。 - 開善寺本殿と小笠原家累代廟所を一体的に保存活用する ①開善寺本殿の持続可能な活用方法を検討したが、対策を打ち出すことができなかった。 - 公有地化事業の推進 ①今年度分の公有地化を完了した。	3	を聴き、今後の方向性を打ち出す。 開善寺本殿の持続可能な活用方法の更なる検討
15	国重要文化財旧木下家住宅の修繕と管理、活用 - 平成27年度国庫補助事業採択に向けて取り組む ①事業採択の道筋を付けることができた。 - 雨漏り対策など必要な修繕対策を図る。 ①雨漏り箇所を修繕し、現在雨漏りはなく、効果があった。	5	- 議会及び地元の説明しながら、工事に着手する。 - 修理完了後の活用に向けて、受け皿となるべき地元において、体制づくりを検討する。

No.	評価対象項目	評点	課題等
	主な取組内容		
16	勝山城博物館との連携強化	4	- 監視員が勝山城博物館側だけでは運用が厳しく、人件費の経費算入ができないか。 - 若いファミリー層をターゲットとしたアミューズメント性を出せないか。 「ゆめおれ」も連携に加わり、市内施設の回遊性を引き出せないか。 - 展示には、人を惹きつける目玉を持たせる。 - 子供にも分かり易い展示内容を心がける。
	- 勝山城博物館との連携事業を行い、開催期間中の入館者数 5,000 人を目標に取組みを進める。 ①共催展を開催し、期間中勝山城博物館に 4,713 名の入館があり、ほぼ目標を達成できた。 ②市内の小中学校への働きかけにより、168 名の見学があった。 - 勝山城博物館の博物館機能（保管庫、燻蒸庫）を借用し、適切な保管・保存が必要な文化財を、優先度の高い順に収納する。 ①6 月中に貸借契約を締結し、文化財を順次搬送し、燻蒸した後に収納した。 ②7 月から文化財の保管・保存を開始した。		
17	ジオサイト等の遺産の保全、保護および整備、活用	4	発掘された石の調査を実施し、恐竜の森での発掘体験に支障が生じないように配慮する
	- 恐竜溪谷 100 万人（恐竜キッズランド）構想関連事業の推進 ①第 5 次発掘調査地は測量等が完了し、調査予定地取得費の平成 27 年度当初予算化を行った。 ②発掘された石の調査を行い、持続可能な発掘体験に繋げるために、恐竜博物館と文書を交わした。		

【参考】

1 教育委員会の構成 平成26年3月26日から平成27年3月25日まで

職 名	氏 名	教育委員任期
委員長	宇佐美 博文	平成23年12月24日から平成27年12月23日
委員長職務代理者	若林 正三郎	平成25年 3月26日から平成29年 3月25日
委員	島田 さよ子	平成26年 6月27日から平成30年 6月26日
委員	石塚 美宝子	平成23年12月24日から平成27年 1月19日まで
委員（教育長）	梅田 幸重	平成25年 3月26日から平成29年 3月25日

※平成22年6月27日から平成26年6月26日まで、三寄静代委員

※平成27年1月20日から平成27年3月31日まで欠員

2 教育委員会の開催回数、内容

(1) 開催回数 15回（定例12回、臨時3回）

(2) 内 容 次のとおり

○ 平成26年4月定例教育委員会 平成26年4月13日（木）

議案第1号 平成26年度勝山市育英資金の貸与者について

議案第2号 勝山市社会教育関係団体の新規認定について

議案第3号 勝山市生涯学習人材バンク登録台帳への指導者の新規登録について

議案第4号 勝山市いじめ防止基本方針について

・教育委員会の点検・評価の平成25年度評点について

- ・平成26年度教育委員会各課重要課題と取組方針について
- ・勝山市スポーツ推進委員の委嘱について
- ・3月定例市議会の報告について
- ・市民会館楽屋改修について
- ・勤労婦人センターについて
- ・恐竜クロカンマラソンについて
- ・互助会会計の決算報告について

○ 平成26年5月定例教育委員会 平成26年5月1日（木）

議案第5号 勝山市学校給食事業補助金交付要綱の一部改正について

議案第6号 勝山市社会教育委員の委嘱について

議案第7号 勝山市立図書館協議会委員の任命について

議案第8号 勝山市生涯学習人材バンク登録台帳への指導者の新規登録について

議案第9号 勝山市立公民館運営審議会委員の委嘱について

- ・教育委員会の点検・評価の平成25年度評点について
- ・中学校経年状況調査項目（案）について
- ・勝山市子ども読書活動推進計画（案）について

○ 平成26年6月定例教育委員会 平成26年6月5日（木）

議案第10号 平成26年度福井県義務教育諸学校教科用図書採択に係る決議について

- ・教育委員会の点検・評価の平成25年度評点について
- ・平成26年度教育委員会の点検・評価について
- ・6月補正予算について
- ・福井県立クレイ射撃場の整備について
- ・クロカンマラソンについて
- ・旧木下家住宅保存活用計画（案）について

- 平成26年7月定例教育委員会 平成26年7月10日（木）
 - 議案第11号 勝山市生涯学習人材バンク登録台帳への指導者の新規登録について
 - 議案第12号 勝山市指定文化財の指定について
 - ・教育委員会の点検・評価報告書（平成25年度）について
 - ・平成26年度教育委員会の点検・評価について
 - ・6月定例市議会の報告について

- 平成26年8月定例教育委員会 平成26年8月7日（木）
 - 議案第13号 勝山市生涯学習人材バンク登録台帳への指導者の新規登録について
 - 議案第14号 勝山市立図書館協議会委員の任命について
 - 議案第15号 平成27年度使用教科用図書の採択について
 - ・平成26年度教育委員会の点検・評価について
 - ・教育委員会の点検・評価報告書（平成25年度）について
 - ・勝山市教育委員会表彰審査会委員の委嘱について
 - ・史跡白山平泉寺旧境内調査整備指導委員会委員の委嘱について
 - ・平成27年度事業等に係る県に対する重要要望事項について
 - ・学校訪問について
 - ・国体発起人会の開催について
 - ・勝山市制60周年前夜祭・記念式典について

- 平成26年9月定例教育委員会 平成26年9月2日（火）
 - 議案第16号 勝山市教育委員会表彰規則の一部改正について
 - 議案第17号 勝山市生涯学習人材バンク登録台帳への指導者の新規登録について
 - 議案第18号 勝山市地区公民館施設整備費補助金交付要綱の一部改正について
 - ・9月補正予算について
 - ・いじめ防止専門調査委員会について

- ・ 中学校経年状況調査について
- ・ 全国学力・学習状況調査結果の取扱いについて
- ・ 学校訪問について
- ・ 勝山市立北谷町コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の制定について
- ・ 第73回国民体育大会クレール射撃競技の会期等の検討について
- ・ 勝山市子ども読書活動推進計画（案）のパブリックコメント実施等による計画（案）の一部修正について

○ 平成26年10月定例教育委員会 平成26年10月2日（木）

議案第19号 勝山市立幼稚園入園料及び保育料の減免に関する規則の一部改正について

議案第20号 勝山市スポーツ及び文化振興等に関する全国大会出場激励取扱要綱の一部改正について

議案第21号 勝山市生涯学習人材バンク登録台帳への指導者の新規登録について

議案第22号 勝山市教育委員会表彰規則の一部改正について

議案第23号 国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会事業補助金交付要綱の制定について

- ・ 勝山市教育委員会表彰被表彰者の決定について
- ・ 全国学力・学習状況調査の結果公表について
- ・ 学校訪問について
- ・ 9月定例市議会の報告について
- ・ 第73回国民体育大会デモンストレーションスポーツの開催について
- ・ 勝山市子ども読書活動推進計画について
- ・ 各地区町民運動会について
- ・ 第50回勝山市民総合文化祭について

○ 平成26年11月定例教育委員会 平成26年11月3日（月）

議案第24号 勝山市生涯学習人材バンク登録台帳への指導者の新規登録について

議案第25号 勝山城博物館展示活用懇話会開催要綱の制定について

- ・ 平成26年度教育委員会の点検・評価（中間）について

- 平成26年12月定例教育委員会 平成26年11月27日（木）
 - 議案第26号 勝山市いじめ防止専門調査委員会の組織及び運営に関する規則の制定について
 - 議案第27号 勝山市社会教育関係団体の新規認定について
 - 議案第28号 勝山市生涯学習人材バンク登録台帳への指導者の新規登録について
 - ・12月補正予算について
 - ・平成27年度予算要求の概要について
 - ・勝山市立公民館嘱託館長の公募について
 - ・平成27年度成人式について

- 平成27年1月定例教育委員会 平成27年1月8日（木）
 - 議案第29号 勝山市生涯学習センター「友楽喜」の設置及び管理に関する条例施行規則の制定について
 - 議案第30号 勝山市恐竜化石発掘体験事業実施要綱の一部改正について
 - 議案第31号 勝山市社会教育関係団体の新規認定について
 - ・平成27年度勝山市の教育方針について
 - ・12月定例市議会の報告について
 - ・オリンピックキャンプ誘致について
 - ・体育施設のあり方について
 - ・嘱託職員の公募について（図書館、国体準備室）

- 平成27年1月臨時教育委員会 平成27年1月19日（木）
 - 議案第32号 勝山市教育委員会委員の辞職について

- 平成27年2月定例教育委員会 平成27年2月5日（木）
 - 議案第33号 勝山市社会教育関係団体の新規認定について
 - ・平成27年度勝山市の教育方針について

○ 平成27年3月定例教育委員会 平成27年2月24日（火）

議案第34号 平成27年度勝山市の教育方針について

議案第35号 勝山市教育委員会公印規則の一部改正について

議案第36号 勝山市立勝山公民館嘱託館長の任命について

議案第37号 勝山市立村岡公民館嘱託館長の任免について

議案第38号 勝山市立北谷公民館嘱託館長の任免について

議案第39号 勝山市立野向公民館嘱託館長の任命について

議案第40号 勝山市立北郷公民館嘱託館長の任免について

議案第41号 勝山市生涯学習人材バンク登録台帳への指導者の新規登録について

議案第42号 勝山市社会教育関係団体の認定更新について

・平成27年度教育予算（500万円以上工事含む）について

・委員長の選挙及び委員長職務代理者の指定について

○ 平成27年3月臨時教育委員会 平成27年3月16日（月）

・前園さんの件

○ 平成27年3月臨時教育委員会 平成27年3月30日（月）

議案第43号 勝山市教育委員会事務局組織規則の一部改正について

議案第44号 勝山市教育委員会教育長に対する事務委任規則の一部改正について

議案第45号 教育長の職務代理者に関する規則の一部改正について

議案第46号 勝山市教育委員会所管職員の職名に関する規則の一部改正について

議案第47号 勝山市教育委員会公印規則の一部改正について

議案第48号 勝山市教育委員会事務局処務規程の一部改正について

議案第49号 勝山市立図書館管理規則の一部改正について

議案第50号 勝山市地区公民館施設整備費補助金交付要綱の一部改正について

議案第51号 勝山市生涯学習人材バンク事業実施要綱の一部改正について

議案第52号 教育部長、スポーツ局長、課長、幼稚園長の任免について

3 その他

(1) 勝山市教育委員会表彰式

実施日 平成26年11月3日(月) 勝山市教育会館

概要 受賞者 36名

(2) 平成27年勝山市成人式

実施日 平成27年1月11日(日) 勝山市民会館

概要 新成人 233名